

# ゆきよし通信

## 新年のご挨拶

医療法人らぼーる新潟  
社会福祉法人豊潤舎 理事長 荻荘則幸

令和7年の年頭に際してご挨拶申し上げます

新型コロナが大流行した時代も過ぎ去り平穏な年を迎えられることを、とてもうれしく思います。気候変動の影響で温暖化が進み季節の移り変わりが変化してきています。

そんな中で人間の生活環境も大きく変化してきています。最近の世の中を取り巻く状況は、ちょっと一休みしているとすぐ時代に置いて行かれる気がします。社会は太古の昔から進歩を続けてきていますが、特に最近、そのスピードは群を抜いて加速されています。

AI、チャットGPT、SNS、DX、、、これら、すべてを使いこなさないと時代遅れの人間になってしまう恐怖があります。これらのデジタルの道具、デバイスは生きていくうえで本当は必要がないのかもしれませんが。

食事に行っても友達と会っていても、電車の中でもみんなほとんどスマホを見ています。隣りに人がいても、そっちのけでスマホに夢中です。

その災いは小学生、中学生、高校生等々の子供たちに精神と肉体に影響が及んでいます。しかしここで立ち止まって考えてみますと、人間の営みの上でAI、コンピュータで、できない大切なこととは、なんでしょうか？それは、ほかの人の気持ちになって考えるということではないでしょうか？また実際に会って顔を見ながら相手の感情や表情を感じるということです。

いわゆる闇バイトと称する犯罪行為がまん延しています。それはネットで顔も分からない人から脅されて、若い人が見も知らない人と、つるんで他の人の家やお店に押し入りものを盗んだり人をあやめたりしています。なんでそんなことができるのでしょうか？

世界のあちこちで起きている戦争もそうです。遠くに離れた場所でコンピューターモニターに映る画像を見ながらまるでゲーム感覚で戦争は行われています。そこには人間としての心の痛みや、相手を思いやる感情が喪失している気がします。

この便利なコンピューター世界をなくすことは無理です、としたら人間として子供時代からきちんと、どういう風に使えばいいのか、いろいろな被害なく有益に使用するような教育が一番大切だと考えています。

今年もたくさんの人に直接、会ってお話しして、笑って、怒って、悲しんで、生き生きと人間らしく、いきたいと思います。本年も職員ともどもよろしくお願い致します。



黒部峡谷鉄道本線 猫又駅にて



医療法人社団

**らぼーる新潟**

～訪問リハビリ・訪問看護・通所リハのお問い合わせ～

訪問リハビリ

TEL:025-382-1005

(担当：相談員 松本)

訪問看護

TEL:025-384-0206

(担当：管理者 小笠原)

通所リハビリ

TEL:025-382-3845

(担当：相談員 猿山)



ホームページ